

I. 神奈川県内 c. 海成・河成堆積物

(3) ホタテ化石を含む林層 露頭型取り標本

標本番号 KPM-NP 21

標本名 ホタテ化石を含む林層 露頭型取り標本

大きさ 幅 0.41 m, 高さ 0.38 m

重量 4.1 kg (板付き)

形状・展示・収納状況 板に固定した状態で大型移動
棚に収蔵

採集地 神奈川県横須賀市武 一騎塚横

緯度・経度 N35°13'11.5", E139°38'28.1"

標高 18 m

露頭の種別と現状 不明

露頭面の向き、傾斜 不明

走向・傾斜 西に緩く傾斜

堆積物の種別 凝灰質砂岩 (海成層)

年代 前期更新世 (林層)

採集作業 森山哲和 (考古造形研究所)

採集立会い者 松島義章、田口公則

採集日 1998 年 4 月 12 日

関連文献等 江藤哲人・矢崎清貫・卜部厚志・磯部一
洋 (1998) 横須賀地域の地質. 128pp. 地域地質研
究報告 (5 万分の 1 地質図幅), 地質調査所.解説 礫や貝殻を含む凝灰質砂岩層の標本である。イ
タヤガイ科 (Pectinidae) の片殻を含む。層理面と貝殻の向きの関係は不明。露頭では貝殻の部分が溶脱
しており凹型となっている。型取りによって殻の部
分が凸型となった。型には粒子が付いており、本標
本は剥ぎ取りであり、また型取りであるともいえる。

記録者 田口公則

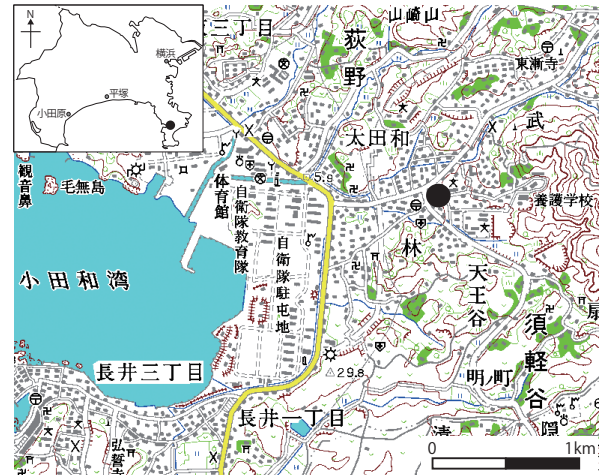
図 Ic-3-1. 採集地点 (国土地理院発行の数値地図 50,000 (地図
画像)「埼玉・東京・神奈川」を使用)。

図 Ic-3-2. 剥ぎ取り標本の写真。